



あたたかい医療をみんなの手で

# Human

## “きみつだより”

### セゴビア号

NO.35 平成13年4月20日発行  
編集責任者 茅野 嗣雄  
編集者 “HUMAN”編集委員会

玄々堂 君津病院 〒299-1144 君津市東坂田4-7-20 ☎0439-52-2366(代) URL http://www.tokyo-bay.ne.jp/~gengendo/

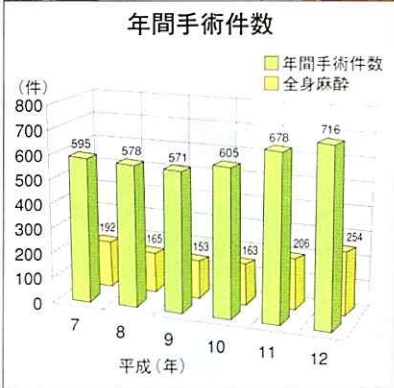
# 年間手術件数七〇〇件を超える

玄々堂君津病院・外科の平成十二年における手術統計が発表されたが、手術件数は年間七二六件(全身麻酔二五四件)と過去最高であった。グラフに示すとおり、手術症例数は平成九年まで五〇〇件台だったが、七〇〇件を超えたのは初めてである。また、経皮的注入療法(PT)や肝生検・腎生検なども含めた手術室使用頻度は

八五二件となりこれも過去最多である。手術内容としては肝切除や胃・食道手術など消化器外科を中心に乳癌、呼吸器、血管外科、甲状腺、泌尿器その他となっている。手術内容も変化してきており、鏡視下手術による胆嚢、大腸、肺(気胸)手術などの侵襲の少ない手術の増加や、大腸内視鏡検査の普及による大腸がん手術の増加、そして腎移植手術の導入などが最近の特徴である。一方で内視鏡による早期癌の治療や、肝臓がん



肝臓外科手術



に対する経皮的、経血管的治療などによって、手術治療は独立したもではなく総合的な治療の一部としておこなわれるようになった。外科治療と内科治療が患者さんの病状によってうまく使い分けられているのが当院の特徴であり、手術件数の増加はその結果としての増加で、救急医療の増加とともにこの地域の急性期医療を担う当院の特徴がますます顕著になってきている。

## 二十一世紀における病院—IT



電算室長 大澤 廉也

IT(情報技術)革命はグローバル化という変動をあらゆる分野で巻き起こしていますが、日本の五年先をゆくとはいわれる米国内ではハイテク相場の下落などに伴い早くもIT過大評価への反省の声も出始めています。つまりIT革命は半導体・コンピュータ・通信機器・ネットワーク・ソフトウ

エアといったものの性能を飛躍的に上げ、かつコストを飛躍的に下げていることは確かですが、ITだからよいのではなくITもやはり使えないものではないでしょうか。ではITは、当院にも恩恵をもたらすことができるのでしょうか。デフレ社会の中、国を挙げての医療費抑制。この壁にあくまで前向きに立ち向かうために、ITは今後も期待され続けるだろう、と予感します。例えば「オー

ダリングシステム」。院内から伝票類を排除し、医師が診察室や病棟から直接入力によって処方や検査やレントゲン等の指示を出す。と、各部門で実施され、さらに会計にも反映されるほか、病院経営戦略データとして保管・活用される。いわば病院内に産地直送の流通革命を起こし旧来の慣行を刷新しようというものです。患者さんにとつては、伝票を持ち歩く必要もなく待ち時間も更に短縮、また部門別コスト算出・コストマネジメントに発展させることも可能で、経営判断の迅速化や経営資源の最適化にも有益、と言われている。

平成十三年二月十八日、ホテル千成に於いて看護研究発表会が行われた。講師に宮城大学看護学部成人看護講師三木明子先生、帝京大学付属市原病院前看護部長、新井藤江

## 第13回 院内看護研究発表会開催

先生を招き、各部署より六題発表があった。一年間の研究内容について活発な意見交換が行われ充実した発表会となった。



熱のこもった演題発表

平成十三年二月十七日、放射線医学総合研究所において、第四回千葉県放射線技術合同研究会が開催された。当院からは、関根明放射線科長が、昨年導入したマルチスライスCTによる当院独自の三次元画像の描出と医療現場への提供について発表し、大きな反響を得た。

平成十三年九月に、この地域では初めての生体腎移植が行われたが、その後さらに二例の腎移植が行われた。担当の大崎慎一医師によると、三例とも経過は良好で、移植した腎臓は機能し透析は離脱しているとのことである。

## 腎移植その後

二〇〇〇年九月に、この地域では初めての生体腎移植が行われたが、その後さらに二例の腎移植が行われた。担当の大崎慎一医師によると、三例とも経過は良好で、移植した腎臓は機能し透析は離脱しているとのことである。

## 健保組合ボウリング大会 新たなスター誕生

平成十三年三月十八日千葉リバーレーンにて、第三十回千葉県健康保険組合ボウリング大会が開催され、当院からは個人戦団体戦へ十名の選手が参加した。

団体戦は、前半を過ぎた頃よりいつもの調子を取り戻したが、結果は二十八チーム中十五位であった。個人では、壮年男子の部で山口稔事務部長が五位に入賞、スコアは三ゲームで合計五百三十三ピンと大健闘であった。

選手達は、心地よい汗を流しボウリングを楽しんだ。

## 永年勤続表彰者

- 20年**
- 玄々堂君津病院 山口 稔 小泉 和子
  - 梅野 愛子
- 10年**
- 玄々堂君津病院 杉 春彦 西井 大輔
  - 武田 和彦 川崎 美千代
  - 佐生 美津子 村田 美紀
  - 壇 美香子 塚 愛子
  - 原 美つ子 大塚 洋子
  - 藤 佳代子 大石 典子
  - 福 千恵子 阿津 美
  - 三 千恵子 田 吉
  - 樋 口 藍子
  - 四 釜 裕子
  - 小 松 裕子
  - 坂田クリニック 二見 恵美

## 新入職員オリエンテーション二十五名参加



真剣に聞き入っている新入職員

平成十三年三月二十六・二十七日に平成十三年度の新入職員二十五名の参加によりオリエンテーションが行われた。看護部・事務部・技術部と各部署多数の人数にあたり指導する方も熱が入り、病院の仕組み・仕事内容だけではなく、マナーにも力を入れていた。

## 全国病院栄養士協議会(京浜地区) 当院より参加

平成十三年二月十七日、東医健保会館において、平成十二年度全国統一テーマ「栄養指導体制の充実に向けて」と題して、全国病院

## 千葉県放射線技術合同研究会 当院からも出題

平成十三年二月十七日、放射線医学総合研究所において、第四回千葉県放射線技術合同研究会が開催された。当院からは、関根明放射線科長が、昨年導入したマルチスライスCTによる当院独自の三次元画像の描出と医療現場への提供について発表し、大きな反響を得た。

## 高血圧をテーマに生活習慣病勉強会開催

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧と合併症・薬剤・食生活などについて説明があった。

平成十三年二月三日、当院外来主催で高血圧をテーマに第三回生活習慣病勉強会が開かれた。荻野良郎診療技術部長を中心に、渡辺詔子看護婦、松井和之薬剤師、西井大輔管理栄養士より、それぞれの立場から高血圧



それぞれの立場から語る

過去五年間の医療進歩と今後の展望

その2

前回号では「過去五年間の医療進歩と今後の展望」と題し、副院長、事務部長、看護部長によるそれぞれの立場からのコメントを掲載しました。今回は、薬局長、臨床工学技士長、放射線科長、臨床検査科長、栄養科長、医療相談室長の六名によるコメントを掲載します。



薬局長 杉村昭文



パソコンと連動している全自動錠剤分包機による調剤

この数年、薬局業務が変化しました。一つはコンピュータ化です。全自動錠剤分包機、薬袋プリンター、服薬説明シート印字機を連動することにより、業務の合理化を図ることが出来ました。もう一つは、無菌製剤室で行うIVH(中心静脈栄養)の調剤を始めたこと、業務拡大を行ったことです。



栄養科長 城之内清美

病院の食事は治療の一環であると同時に楽しみでもあります。このことを基本に、食事の質の向上を図りながら、選択メニュー、行事食、手作りパンなど様々な食事サービスを行ってまいりました。



治療食の他、選択メニュー、行事食などのサービスも行っている



臨床検査科長 西川栄子

医療情報の変革で多くの検査室が縮小傾向の中で、当検査室では増員になっております。それは外来緊急検査の充実と業務拡大にありま。緊急検査については、糖尿病のコントロールの指標に必要なグリコヘモグロビン検査を即日報告にしました。また、当院で行われるようになった腎移植時に必要なシクロスポリン血中濃度も測定するようになりました。



医療相談室長 伊藤ゆり子

当院に医療相談室が設置され、そこで相談業務を専門に行う医療ソーシャルワーカー(MSW)が配属され十四年となりました。ただ、医療相談室が皆様の立ち寄りやすい場所に在ったため、限られた方とお会いする機会がありませんでした。平成十年、病院増築の折、医療相談室も現在の場所に引越してきました。受付の近く



急性期病院として緊急検査にも取り組んでいる

努力して行きたいと思っております。



臨床工学技士長 三浦國男

血液浄化治療の近年の進歩は、長期透析患者の合併症である透析アミロイドーシスの要因とされるβ2ミクroglobulinなど、高分子物質除去目的に高性能ダイアライザーが開発され普及しました。そのダイアライザーを用いたonline&push&pull-HDFなどの大量濾過透析法が可能となりました。この方法を施行するには高純度透析液を作成する必要があります。各種エンドトキシン(ET)除去法が考案されました。

しかし透析液ETは測定精度面で問題がありました。最近、極微量単位まで測定可能な方法が開発されるに至り、各種血液浄化法におけるET基準値が学会レベルで確立されました。装置面では、多くの安全モニターがコンピュータ制御下の基に一元化されたことで、ヒューマンエラーの防止を含め安全管理の向上が成されるようになりました。また、血液量持続モニタリング装置と透析装置を連動させるシステムが開発され、容易に透析中の血圧下降防止が図られるようになったことがあげられます。



患者監視装置を管理している臨床工学技士

今後の展望は、降圧や骨代謝などの画期的な薬剤や、また現に基礎的検討段階に入っていますが、動物細胞をダイアライザー膜に生着させた、より生体腎に近い人工腎臓など開発されることでしょう。それが将来の装着型並びに埋め込み型に発展するのではと示唆されています。



放射線科長 関根明

近年の画像診断の進歩には、非常に目覚ましいものがあります。その背景として、CT・MRI等の機器における著しい進歩があり、中でも当院に導入されている最新型のマルチスライスCTはその代表的なものであります。またレントゲン撮影においても、撮影画像をコンピュータで処理する最新鋭の装置を導入しました。これらにより検査時間の大幅な短縮、及び診断能力の向上が実現し

ました。そして我々技師も、これらに見合った高度な技術で検査を行ってまいります。いずれ当院では、CTやレントゲン画像がパソコンで管理され、見たいフィルムがパソコンの画面にパッと出てくる、そんな将来展望が予測されます。



昨年導入した放射線科主力のマルチスライスCT

高齢者窓口負担平成13年1月より変更



平成十三年一月一日の医療保険改革法施行により高齢者(特別な場合を除いて七〇歳以上)の窓口負担が一割負担となりました。但し、当院外来窓口に於いての一月の負担金は最高三、〇〇〇円まで、それ以上の窓口負担はなりません。尚、当院にて院外処方箋を受けた患者様については保険薬局に於いてもお薬代の一割を負担して頂く事になりますので、当院窓口負担は一、五〇〇円・保険薬局での負担は一、五〇〇円までとなります。入院窓口に於いての負担も一割に変更になります。(但し一ヶ月三七、二〇〇円まで)入院時の食事負担金も一日七八〇円と変更になります。保険制度は大変複雑なルールである為、ご理解いただく事が難しいかもしれませんが、何か疑問点がございましたら受付事務までお問い合わせ下さい。

という利用しやすい場所だけに、最近では、皆様から声を掛けていただくことがたいへん多くなりました。療養生活上の心配、医療費や生活費の心配、福祉の利用の話など、患者様が安心して療養に専念し、一日も早くもとの生活に戻れるようにと、相談を伺っています。これからも、相談に来て下さる方にとって、利用しやすい所でありたい...と願っています。



医療に関するさまざまな相談に応じている







人事往来

【看護部】

- 3階A病棟  
石井 恵美 (外来)
- 3階B病棟  
河原 京美 (3階A病棟)
- 4階病棟  
二瓶 律子 (管理婦長・教育専任婦長)  
※管理婦長、2階4階病棟婦長として兼務  
工藤 由香 (3階A病棟)
- 外来  
伊藤 広美 (君津訪問看護ステーション)  
篠宮 恵子 (木更津クリニック)  
小林 好信 (4階病棟)
- 透析室  
大野 敬子 (坂田クリニック)
- 坂田クリニック  
渡部 和子 (透析室)  
花澤 久代 (木更津クリニック)  
三浦 陽子 (外来)
- 木更津クリニック  
西村 郁子 (坂田クリニック)  
上山 和美 (3階B病棟)
- 君津訪問看護ステーション  
生稲 美穂 (看護部長室)  
磯野 かおり (木更津訪問看護ステーション)
- 教育専任婦長  
木村 純子 (4階病棟)
- 看護部長室  
山上 聡子 (3階B病棟)

【事務部】

- 坂田クリニック  
吉田 和世 (外来医事課)  
\* ( )内は旧所属部署

結婚・出産

【赤ちゃん出産】

- 平成12年  
4月 吉成由美子 (千穂)  
7月 生稲 美穂 (彩乃)  
9月 前川 晴美 (祥伽)  
12月 宮島 雅代 (竜一)  
赤坂 桂子 (優太)  
村田 美紀 (杏奈)
- 平成13年  
1月 阿部美由紀 (冬威)  
3月 高木しのぶ (愛花)  
山上 聡子 (颯希)

【結婚】

( )内は旧姓

- 平成12年  
4月 谷 美行  
6月 斉藤 晃  
7月 杉本 美葉 (菅原)  
吉田 和世 (多田)  
9月 加藤 正久  
加藤真由美 (鈴木)  
伊藤垂希子 (佐藤)  
石橋和加子 (宮田)
- 平成13年  
2月 三沢 文子 (高橋)  
松本 美香 (大胡)

平成13年度 新入職員紹介

**看護婦士**  
鳴 小百合 (ナル) 山口 敬子 村上真紀子 桑田 志保 (クワタ) 井手麻里子

**ナース**  
斉藤 明美 大菅 麻美 (オオスカ) 尾形 隼人 池野 多恵 松本 陽子

**クラーク**  
長田 浩子 (ナガタ) 穴倉 陽子 神志那郁美 (コウジナ)

**臨床検査技師**  
岡 美佐子 中島 雅子 桐谷 早苗 藤平 雅紀

**理学療法助手**  
進藤 真紀 池田 美紀 山田奈美恵 森 陽介

**管理栄養士**  
菅 養士

**医療ソーシャルワーカー**  
中島 雅子

**薬剤師**  
池田 美紀

**平成13年度 幹事紹介**

新幹事長 平野 繁治

このたび平成十三年度互助会幹事を務めさせていただきますことになりました。検査科の平野です。この様な重責を全うできるか、不安ではありますが、歴代の幹事長や諸先輩方のアドバイスを頂きながら、新幹事スタッフと共に様々な院内事に前向きに取り組みたいと思っております。

平成13年度病院行事予定表

月	行事予定
	入社式(4月2日)
4月	帝京平成短大看護学生臨床実習(4月10日~12月7日:学生数110名)
5月	新入職員歓迎・永年勤続者表彰(5月20日)
6月	病院研究発表会
7月	新入職員3ヶ月フォローアップ研修
8月	君津いやさか踊り 玄々堂木更津クリニック納涼祭
9月	永年勤続ハイ旅行 職員旅行(2泊3日)
10月	新入職員6ヶ月フォローアップ研修
11月	忘年会・納会
12月	新年会
1月	新年会
2月	新入職員オリエンテーション
3月	健保組合ボウリング大会

**編集後記**

皆様からの貴重な一言をお待ちしております。

新メンバー

副幹事長 持田 和彦 石岸 照彦

幹事 岩間 勝彦・伊藤ゆり子 山本 明美・松尾 由美 安高 由紀・赤羽 千穂 白井 史子・協崎 りさ 島根 重矢

サブタイトルは "Segovia"

今号からサブタイトルが世界の橋の名前になりました。セゴビア水道橋はスペインのマドリッドの北西九十五kmセゴビアにある、全長八百三十三m高さ二十九mの石積み二層式の水道橋です。フエンフリア山脈を源とする水をアルカサス宮殿まで運ぶ水路として、一世紀後半建造されたといわれているスペイン最大のローマ遺跡です。

花崗石のブロックは細工されたブロッコリの凹凸のみで精緻に組み上げられており、接着剤などは全く使われていません。その勾配も水平距離一kmあたり高低差七・八cm(水を流すこと出来る最小勾配)で当時の技術の高さが伺えます。セゴビア水道橋は悪魔の橋とも呼ばれ伝説によれば、セゴビアの高地にフアンリヤという水汲み女がいて毎日町に水を汲みに降りてきた。あまりにきつい仕事である日「もしも私の家まで水が届いたら、悪魔に魂を売り渡してもかまわない」と叫んだ。悪魔は彼女の魂と引き換えにこの願いを承知した。しかしフアンリヤは「でも明日の夜明けまでに私の家まで水が届かなければ、私の魂は渡さない」と付け加えた。家に帰った彼女は自分の犯した罪の重大さに気付く、一晩中神に祈った。祈りのお陰でいつもより早く夜明けがやってきて、悪魔は最後の石を積むことが出来ず、彼女は魂を引き渡すことはなかった。

そんな伝説のあるセゴビア水道橋は一八八四年まで町に水を供給していましたが、その後一九四五年までは水路として利用されましたが、現在は世界文化遺産となっています。セゴビアにはデイズニの白雪姫のお城のモデルになったアルカサルもあります。

セゴビア 水道橋

●新人を迎え、時代の流れのついで、私の頭もリフレッシュ。(杉谷)

●四年目に突入。今期も宜しくお願ひします。(立石)

●今年もまた野球シーズン到来！観るのも、プレーするのも楽しみです。(大野)

●春が来た。野球に、釣りに、ゴルフ……。何をしよう。(平野)

●今回初めて新聞委員に参加させていただきました。未熟者ですがよろしくお願ひします。(佐生)

●今回より委員会のメンバーになりました。読む方が楽ですねえ。(津田)

●どこか遠くへ行きたいな。(小山)

●花見もしないまま、桜が散ってしまった……。でも私の心は春満開。(高橋)

●今年も花見ではなく、ダンゴになってしまった……。私の頭も春満開。(中村)

●私のチーズって、ヒューマンだけではないようです。フフフ……。(住沢)

●満開の桜より吹雪のように散っていく桜に美を感じます。これを映像で表現できないかなあ？(大崎)

●全身麻酔が呼吸を媒体に脳神経を麻痺させていることを最近知りました。(山口)